

「県土整備部における不適正事案に係る検討会議 第1回県土整備専門部会」会議概要

1 日 時 令和6年2月19日（月）午前10時30分～11時55分

2 場 所 千葉県庁中庁舎4階 県土整備部会議室

3 出席者 安田部会長、大杉専門委員、田部井専門委員、若松専門委員
県土整備部長、災害・建設業担当部長、県土整備部次長、
県土整備政策課長、技術管理課長、建設・不動産業課長

4 概 要

○ 今後の県土整備専門部会の進め方

- ・ 「県土整備部の事務執行」、「入札契約のあり方」及び「入札情報等の管理のあり方」について必要な調査を行うこととし、次回の県土整備専門部会で調査結果の報告、検証・検討等を行うこととした。

○ 「県土整備部の事務執行」について

- ・ 県土整備部の業務の特性を踏まえ、不正発生のリスクを低減するための事務執行のあり方を検討することとした。

《主な検討内容》

- 県土整備部における業務特性の整理を行い、個別事業者との不適切な関係性の形成抑止について検討する。
- 動機の解明や国や他県の取組等を参考に、より実効性のある研修プログラムの構築・実施について検討する。
- 県土整備部における所属別の執務環境整備等の状況を確認し、徹底されているか検証する。

○ 「入札契約のあり方」について

- ・ 国や他県の事例を調査し、より情報漏洩のリスクが低く、透明性、公平性の高い制度や事務のあり方を検討することとした。

《主な検討内容》

- 国や他県の入札制度の調査や各段階の事務フローの点検により、情報漏洩リスクの低減や透明性、公平性の確保について検討する。
- 工事費内訳書や総合評価の技術資料の確認方法について、不自然な入札を抽出する方法を検討する。
- 国や他県の違反業者への取組について、法令や他県の事例等を参照し、違反業者のペナルティーのあり方について検討する。

○ 「入札契情報等の管理のあり方」について

- ・ 予定価格などの金額や総合評価に係る情報の取扱いについて、現状の検証と漏洩リスクを低減する方向であり方を検討することとした。

《主な検討内容》

- 金額・技術審査等の電子データ等の取扱いについて、情報漏洩リスク低減の方法を検討する。
- 情報を扱う職員の厳格化・標準化による情報漏洩リスク低減の方法を検討する。